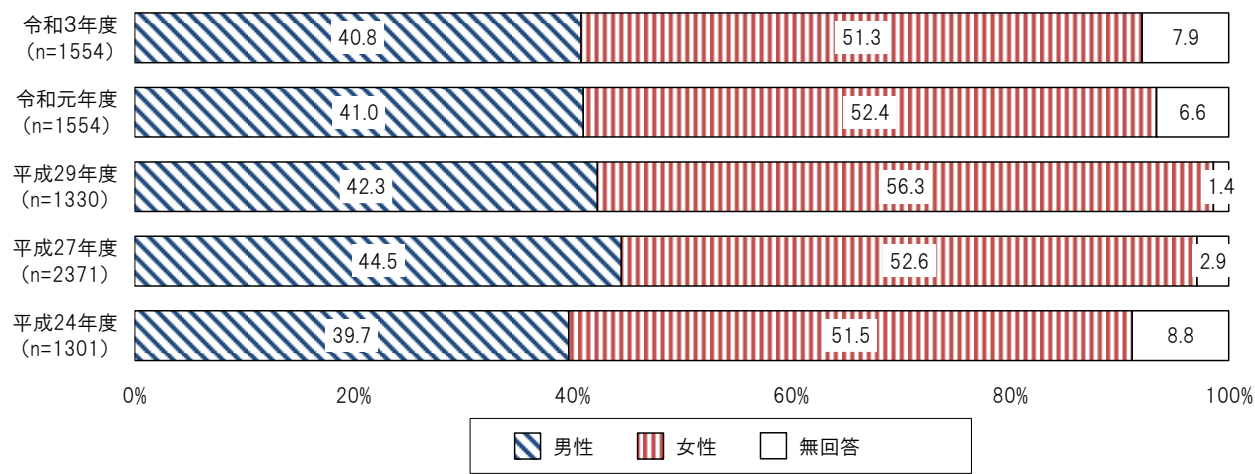
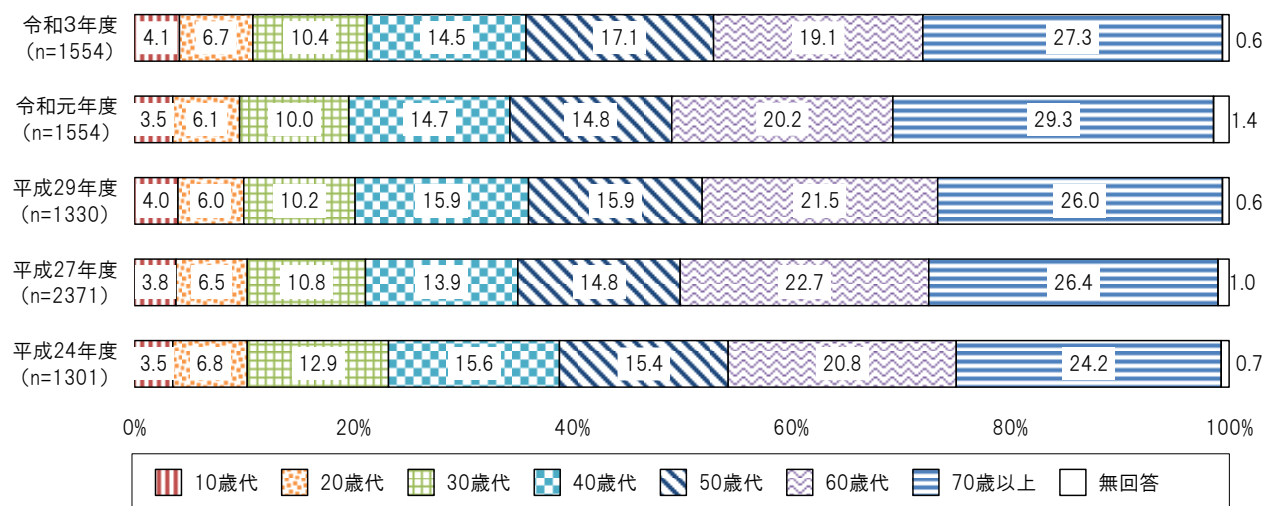


問1 あなたご自身についておうかがいします。

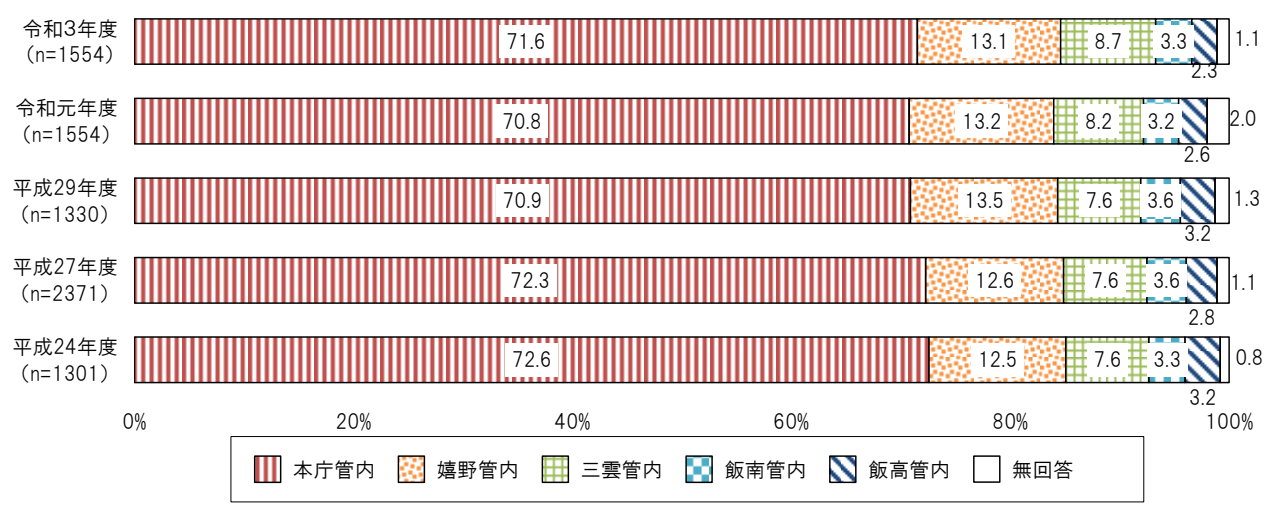
(1) 性別



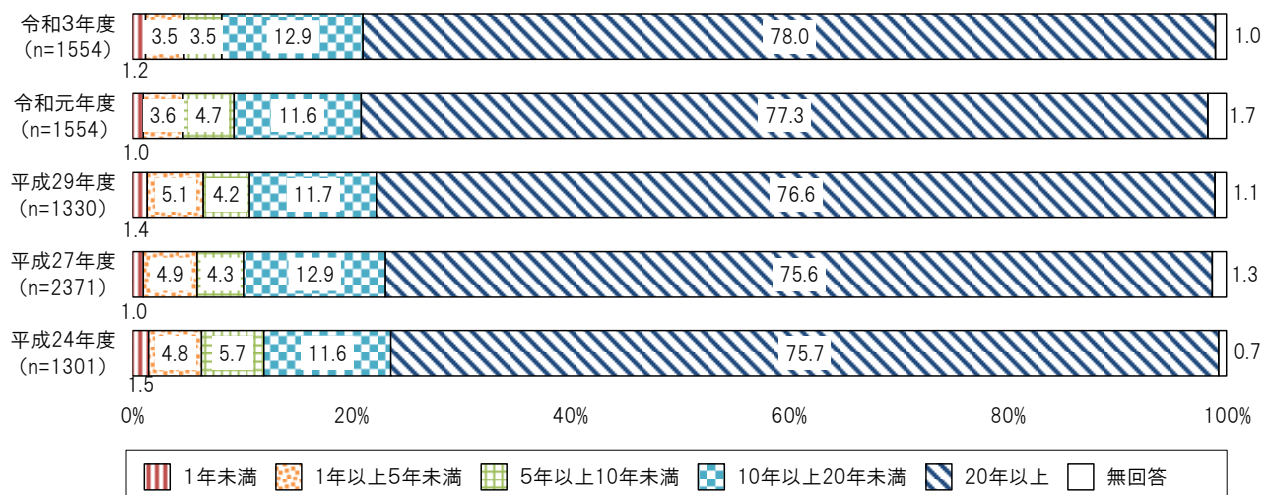
(2) 年齢



(3) 居住地



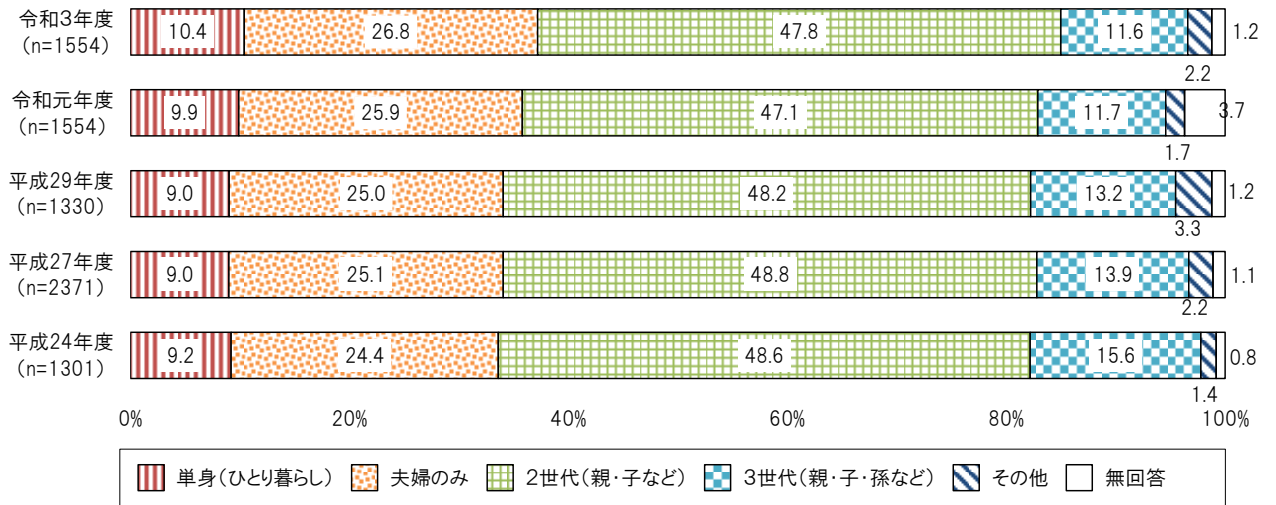
(4) 居住年数



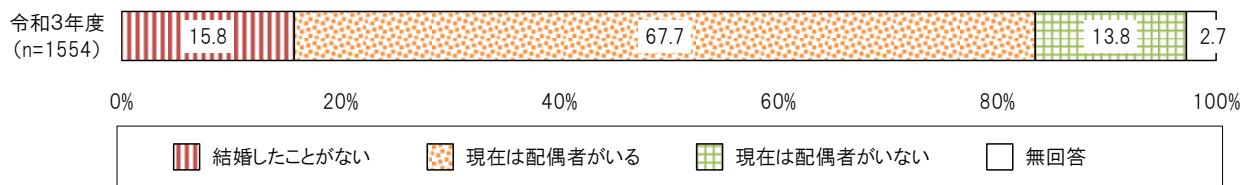
(5) 職業



(6) 家族構成



(7) 婚姻状況



問2 あなたの現在の状況についておうかがいします。

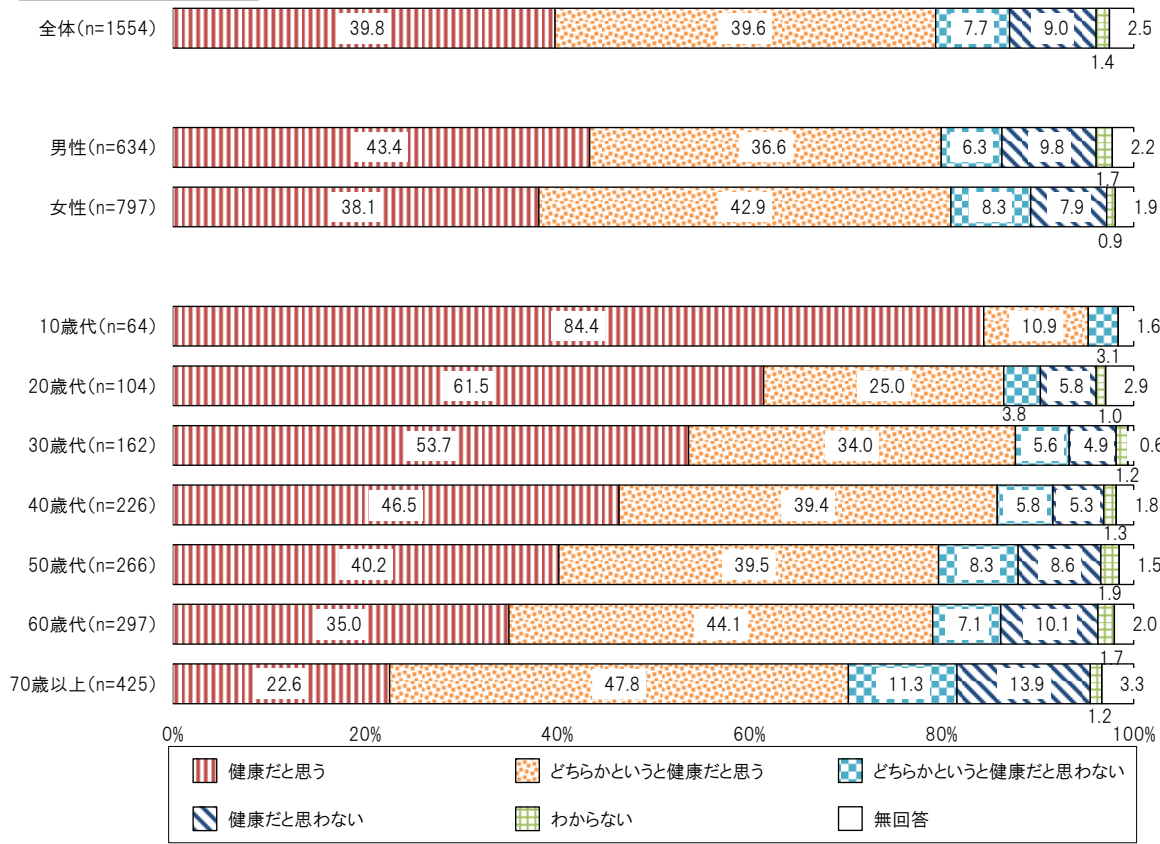
(1) 健康だと思いますか。(〇は1つだけ)

「健康だと思う」が39.8%と最も高く、ついで「どちらかという健康だと思う」が39.6%、「健康だと思わない」が9.0%となっている。

性別にみると、男性では「健康だと思う」が最も高く、女性では「どちらかという健康だと思う」が最も高くなっている。

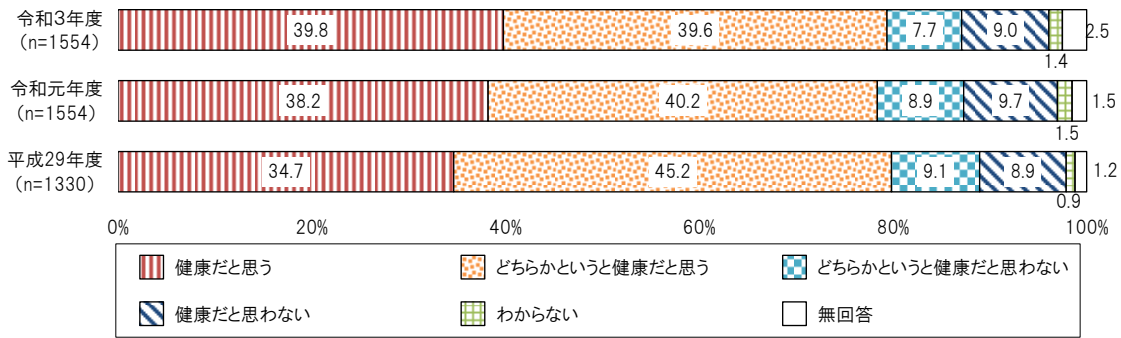
年代別にみると、「健康だと思う」が年代が上がるにつれて減少している一方で、「どちらかという健康だと思う」「健康だと思わない」が増加している。

問2(1) 健康だと思うか



前回と比較すると、「健康だと思う」「どちらかという健康だと思う」を合計した割合は、前回は78.4%であったが今回は79.4%と若干増加している。また、これまでは「どちらかという健康だと思う」の方が高かったが今回では「健康だと思う」の方が高くなっている。

問2(1) 健康だと思うか



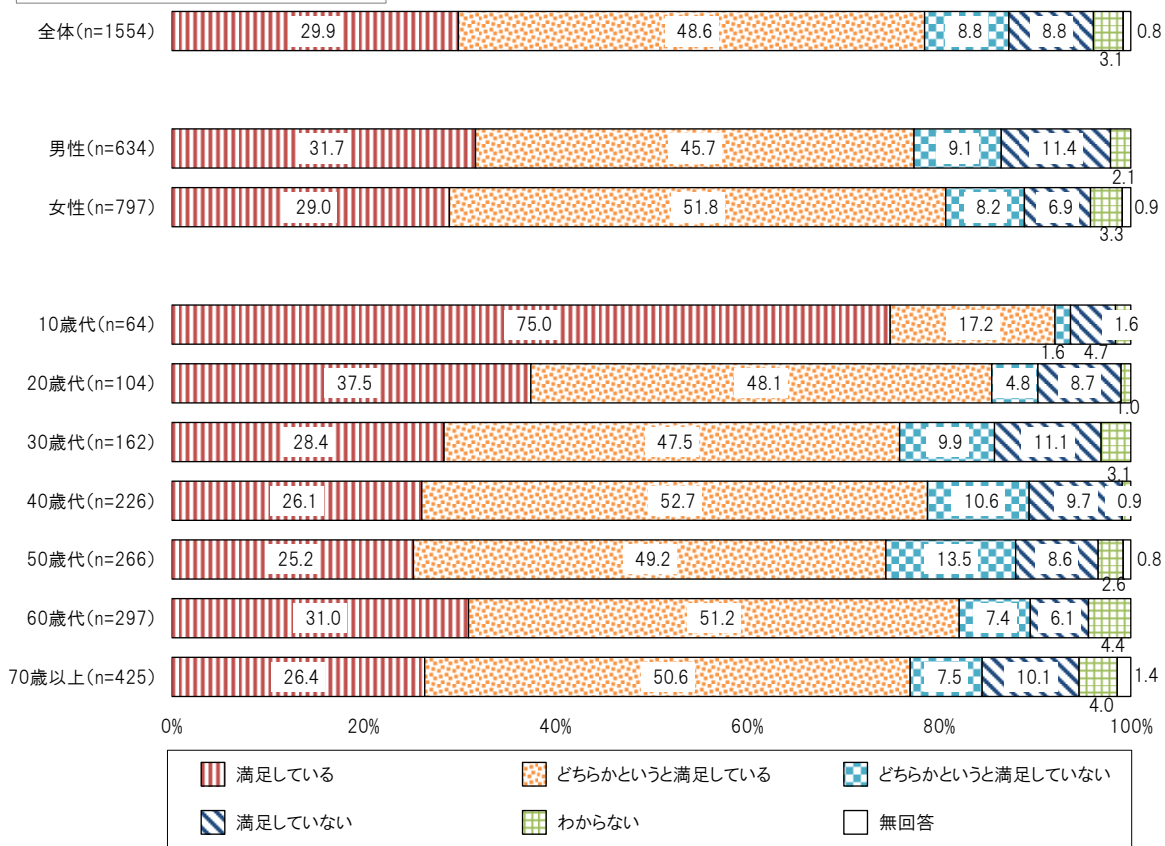
(2) 現在の生活に満足していますか。(〇は1つだけ)

「どちらかという満足している」が48.6%と最も高く、ついで「満足している」が29.9%、「どちらかという満足していない」が8.8%となっている。

性別にみると、女性の方が男性よりも「満足している」「どちらかという満足している」の合計の割合が高くなっている。

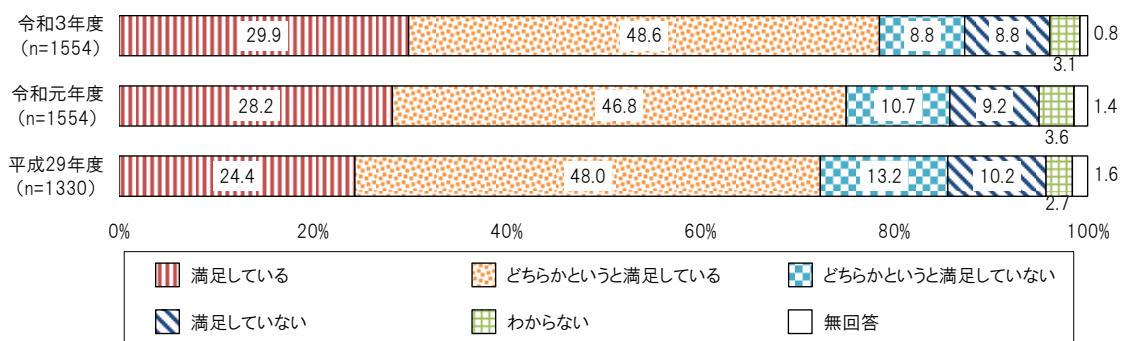
年代別では、10歳代の「満足している」の割合が高く、他の年代よりも30ポイント以上高くなっている。「満足している」と「どちらかという満足している」を合計した割合は30歳代、50歳代、70歳以上で低くなっている。

問2(2) 現在の生活に満足しているか



前回と比較すると、「満足している」と「どちらかという満足している」を合計した割合は前回は75.0%であったのに対し今回は78.5%であり、調査ごとに増加している。

問2(2) 現在の生活に満足しているか



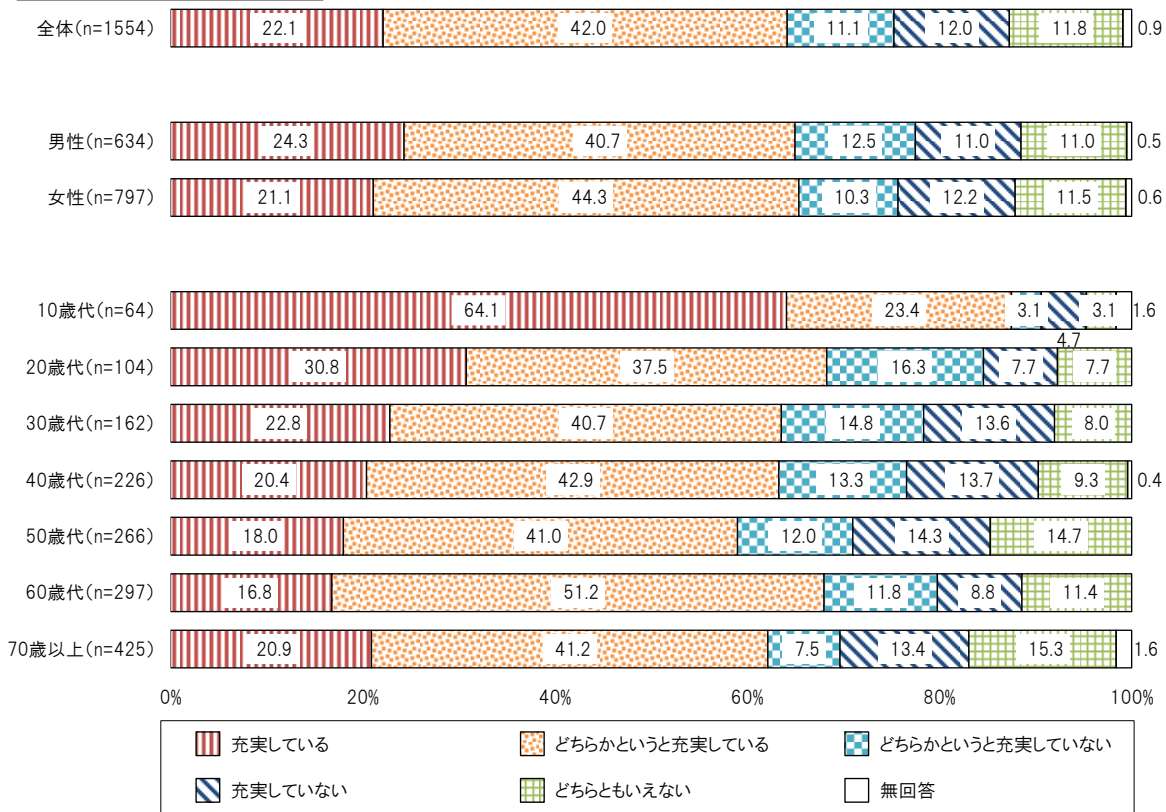
(3) 余暇は充実していますか。(〇は1つだけ)

「どちらかという充実している」が42.0%と最も高く、ついで「充実している」が22.1%となっている。

性別では、「充実している」「どちらかという充実している」の合計の割合をみると、男性と女性の間で大きな違いはみられない。

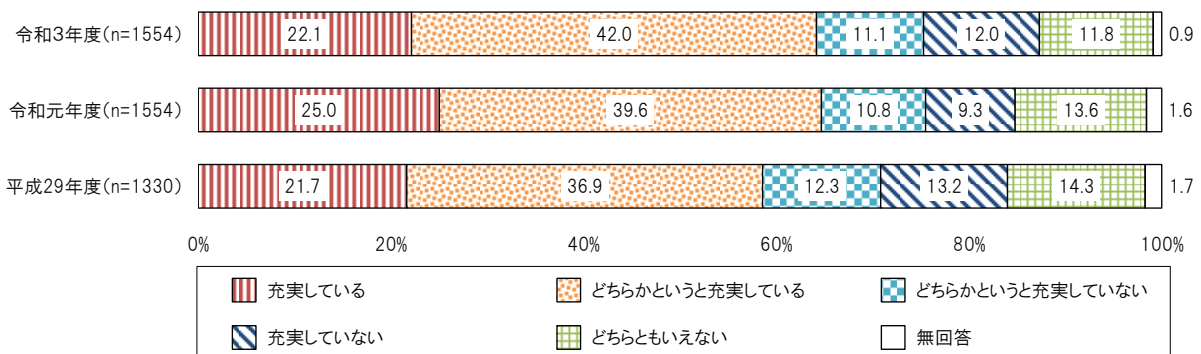
年代別では、10歳代で「充実している」「どちらかという充実している」の合計の割合が最も高く87.5%となっている。その後年代が上がるにつれてその割合は減少するが、60歳代では増加している。最も高い10歳代と最も低い50歳代では28.5ポイントの差がある。

問2(3) 余暇は充実しているか



前回と比較すると、「充実している」「どちらかという充実している」の合計の割合は前回が64.6%であったのに対し今回は64.1%と若干減少している。

問2(3) 余暇は充実しているか



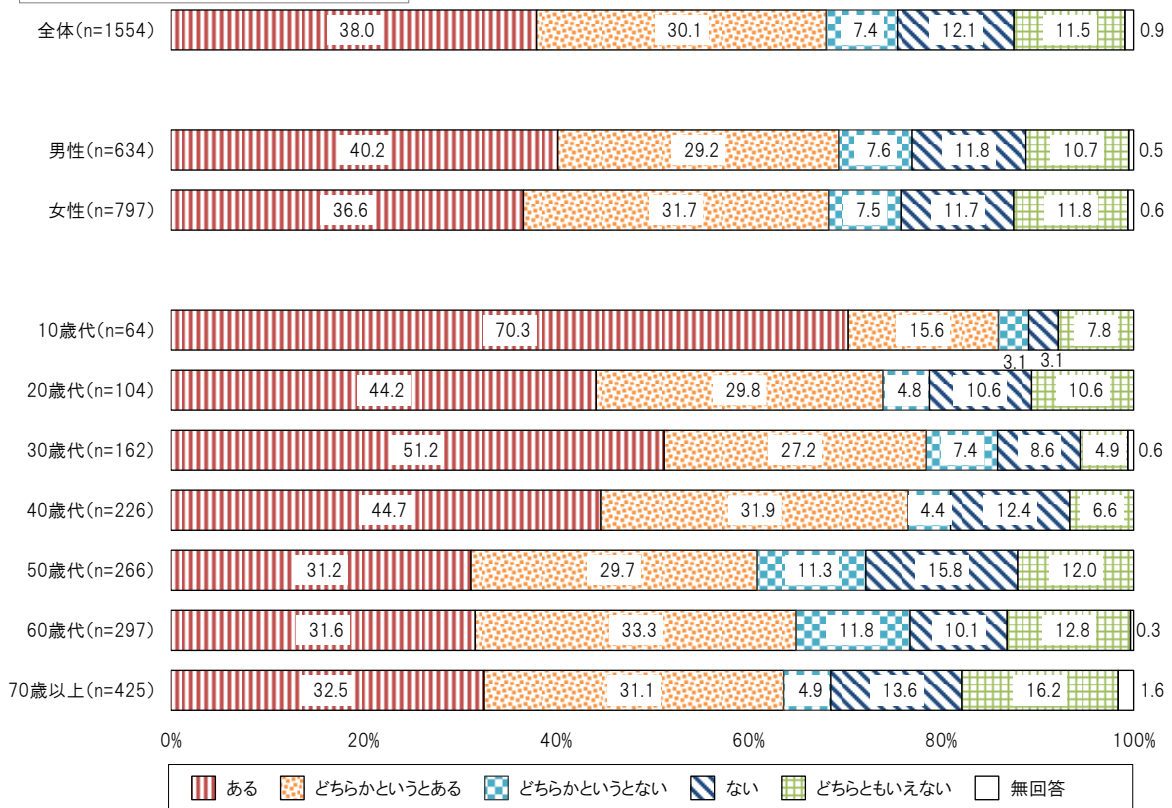
(4) 生きがいにしているものはありますか。(〇は1つだけ)

「ある」が38.0%で最も高く、ついで「どちらかというところ」が30.1%となっている。

性別にみると、男性の方が女性よりも「ある」の割合が3.6ポイント高く40.2%となっている。

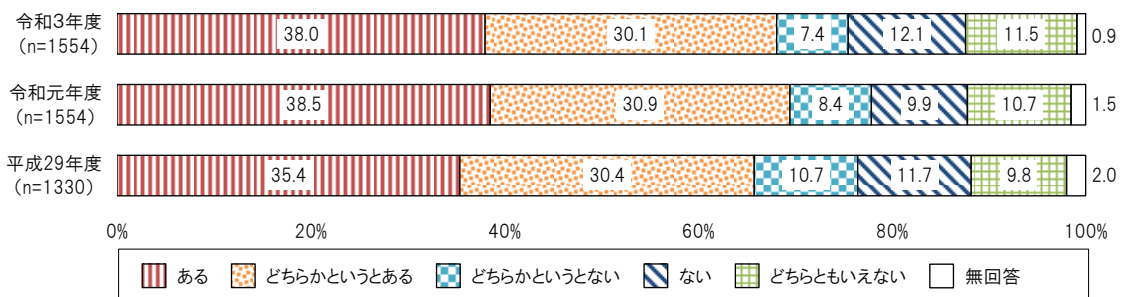
年代別にみると、10歳代で「ある」の割合が最も高く70.3%となっており、「どちらかというところ」も含めると85.9%に上る。ついで30歳代で高くなっているが、50歳代以降になると比較的低くなっている。

問2(4) 生きがいにしているものはあるか



前回と比較すると、「ある」「どちらかというところ」を合計した割合は、前回は69.4%であったのに対し今回は68.1%と減少している。

問2(4) 生きがいにしているものはあるか



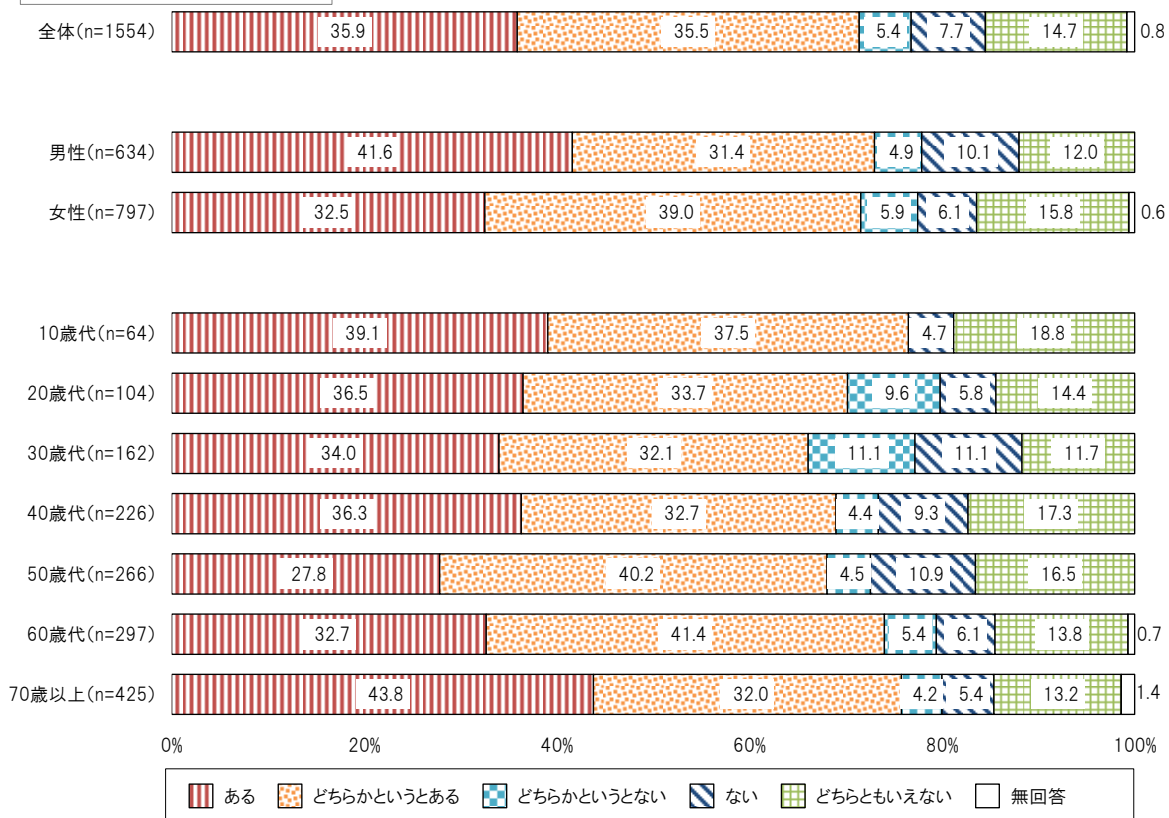
(5) 地域への愛着はありますか。(〇は1つだけ)

「ある」が35.9%と最も高く、ついで「どちらかというところ」が35.5%、「どちらともいえない」が14.7%となっている。

性別にみると、「ある」「どちらかというところ」の合計の割合は男性の方が女性より1.5ポイント高くなっている。

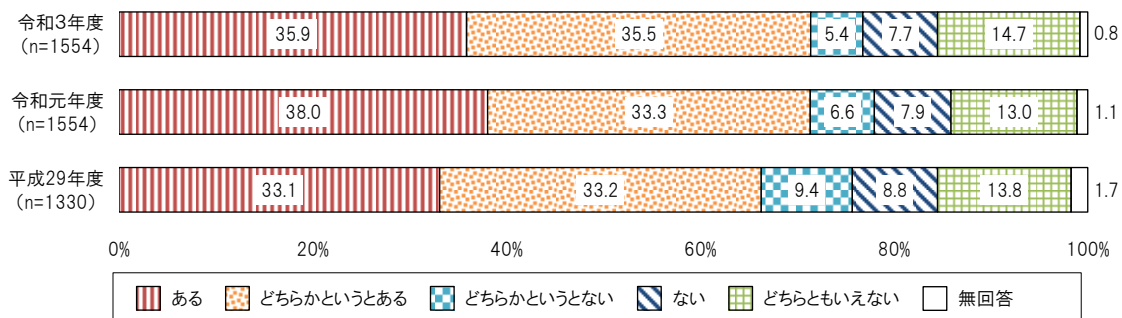
年代別にみると、「ある」「どちらかというところ」の合計の割合は10歳代が最も高く76.6%であり、ついで70歳以上で75.8%となっている。10歳代以降徐々に低くなり30歳代が最も低く、それ以降は年々高くなっている。

問2(5) 地域への愛着はあるか



前回と比較すると、「ある」「どちらかというところ」を合計した割合は、前回は71.3%であり今回も71.4%とほぼ同じ割合となっている。

問2(5) 地域への愛着はあるか



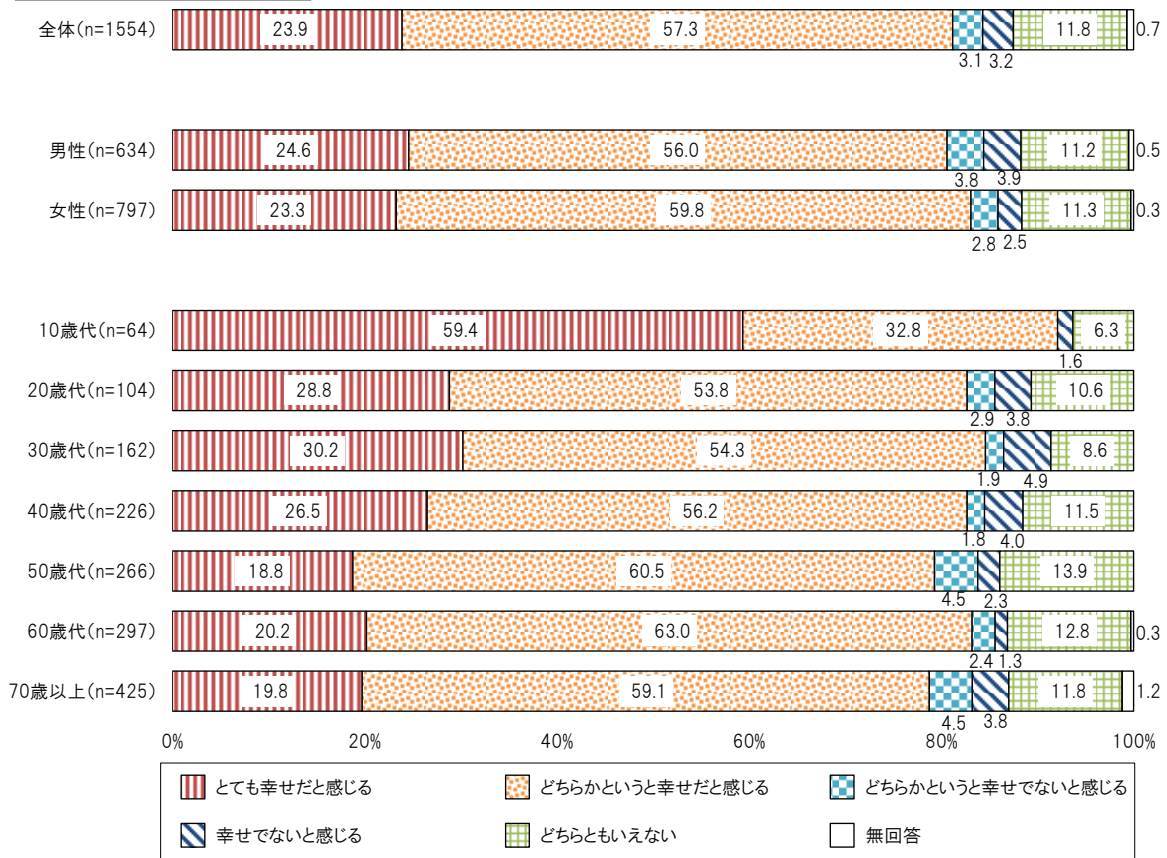
(6) あなたは今、幸せだと感じますか。(〇は1つだけ)

「どちらかという幸せだと感じる」が57.3%と最も高く、ついで「とても幸せだと感じる」が23.9%、「どちらともいえない」が11.8%となっている。

性別にみると、女性の方が男性よりも「とても幸せだと感じる」「どちらかという幸せだと感じる」の合計の割合が高く、83.1%となっている。

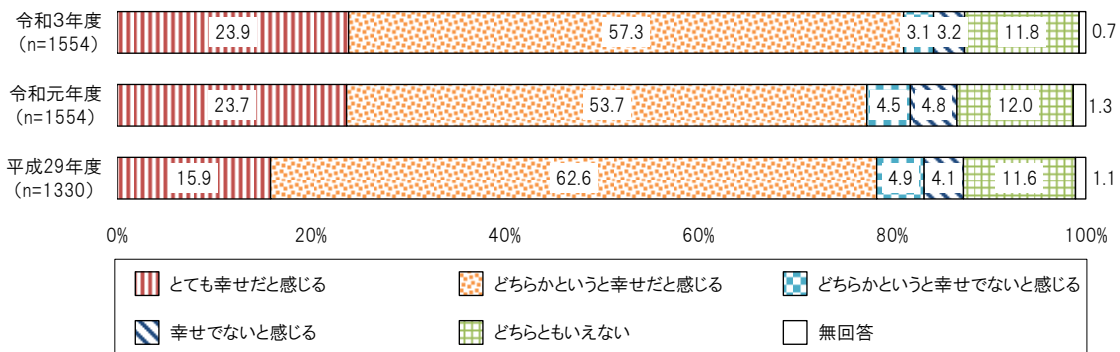
年代別にみると、「とても幸せだと感じる」「どちらかという幸せだと感じる」の合計の割合は10歳代で最も高く、50歳代および70歳以上で低くなっている。

問2(6) 今、幸せだと感じるか



前回と比較すると、「とても幸せだと感じる」「どちらかという幸せだと感じる」の合計の割合をみると、前回は77.4%であったのに対し今回は81.2%と3.8ポイント増加している。

問2(6) 今、幸せだと感じるか



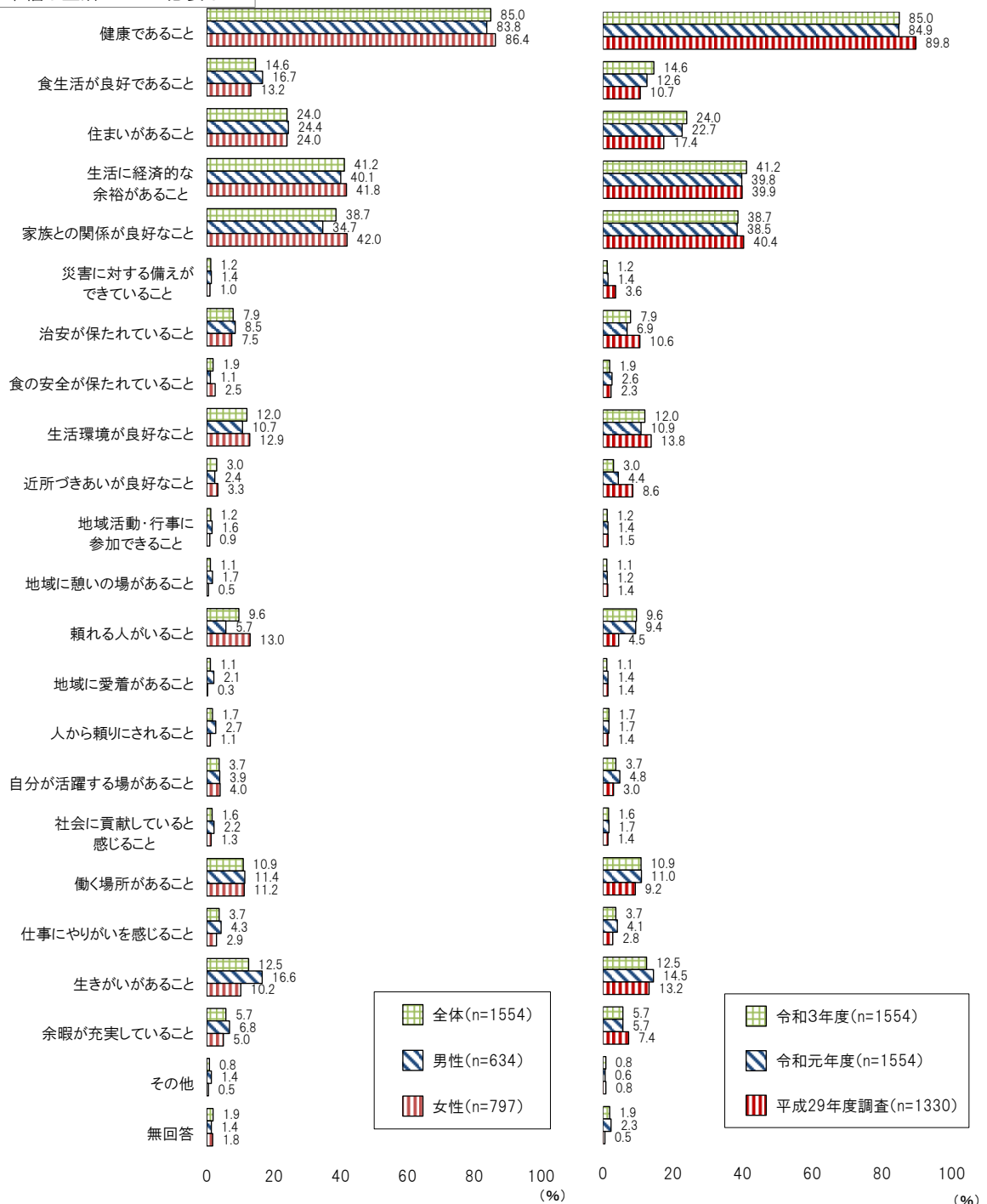
(7) 幸福な生活のために必要なことはどんなことだと思いますか。(〇は3つまで)

「健康であること」が85.0%で最も高く、ついで「生活に経済的な余裕があること」が41.2%、「家族との関係が良好なこと」が38.7%となっている。

性別にみると、「頼れる人がいること」「家族との関係が良好なこと」では女性の方が5ポイント以上高く、「生きがいがあること」では男性の方が5ポイント以上高くなっている。

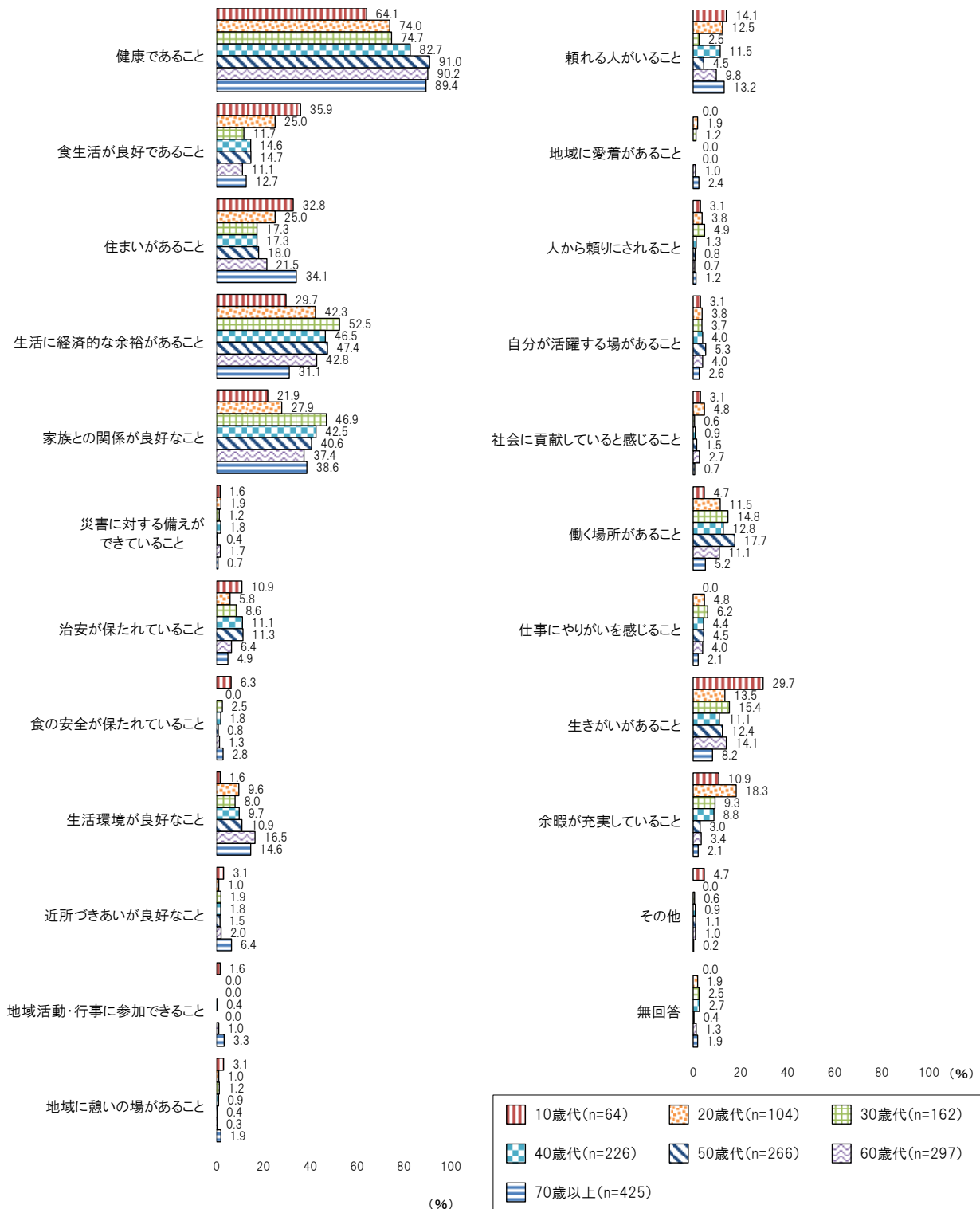
前回調査と比べると、「食生活が良好であること」「生活に経済的な余裕があること」「住まいがあること」などで前回から増加しており、一方で「生きがいがあること」「近所づきあいが良好なこと」「自分が活躍する場があること」などで前回から減少している。

問2(7) 幸福な生活のために必要なこと



年代別にみると、いずれの年代でも「健康であること」が最も高いが、年代が上がるごとに割合は高くなっており、50歳代以降ではほぼ横ばいとなっている。また10歳代と70歳以上を除く年代で「生活に経済的な余裕があること」が2番目に高くなっている。

問2(7) 幸福な生活のために必要なこと



問3 あなたのふだんの暮らしで心がけていることについておうかがいします。

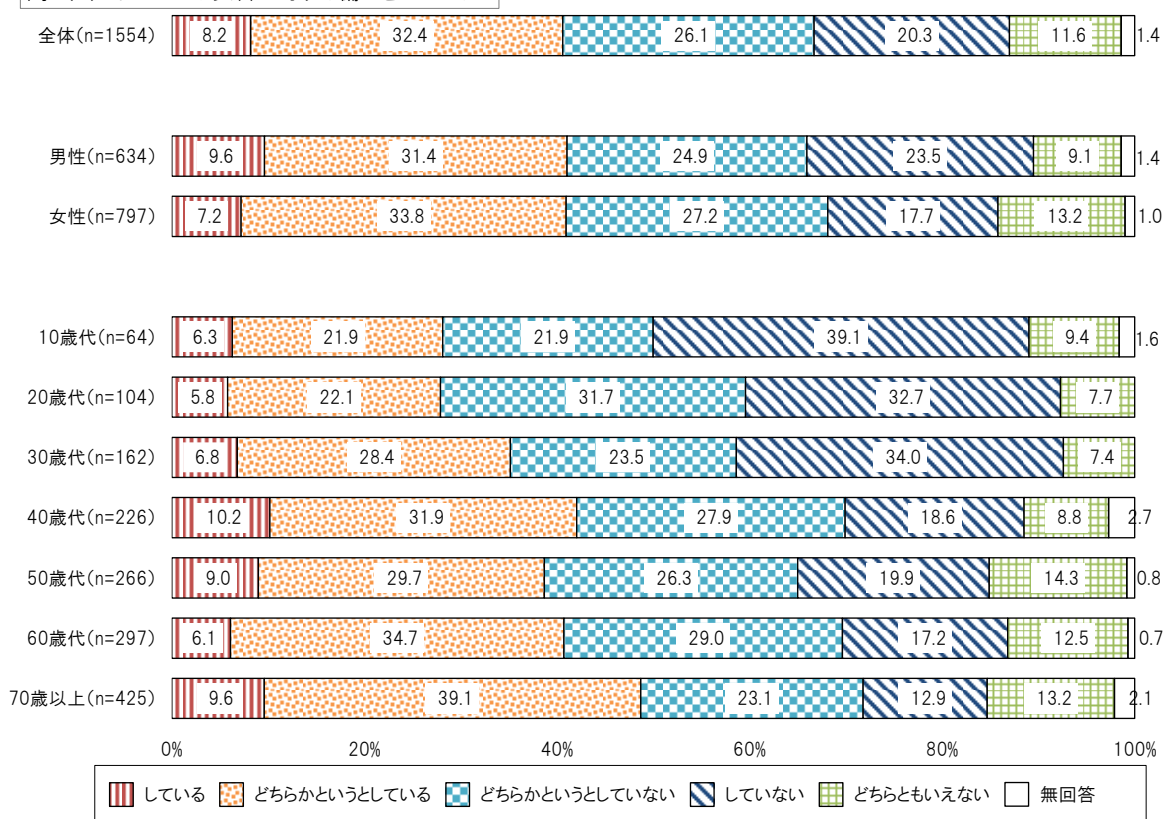
(1) 日ごろから災害に対する備えをしていますか。(〇は1つだけ)

「どちらかというとしている」が32.4%で最も高く、ついで「どちらかというとしていない」が26.1%、「していない」が20.3%となっている。

性別にみると、「している」「どちらかというとしている」の合計の割合は、41.0%で男女とも同割合となっている。

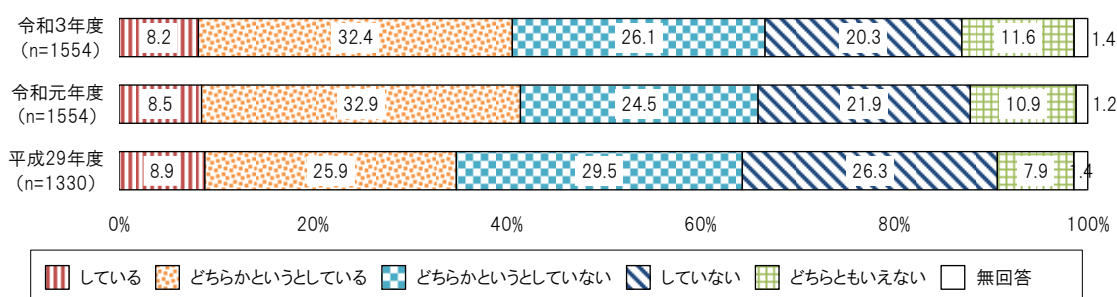
年代別にみると、「している」「どちらかというとしている」の合計の割合は70歳以上で最も高く48.7%であり、ついで40歳代で42.1%となっている。最も高い70歳以上と最も低い20歳代では20.8ポイントの差が生じている。

問3(1) 日ごろから災害に対する備えをしているか



前回と比較すると、「している」「どちらかというとしている」の合計の割合は、前回から0.8ポイント減少している。

問3(1) 日ごろから災害に対する備えをしているか



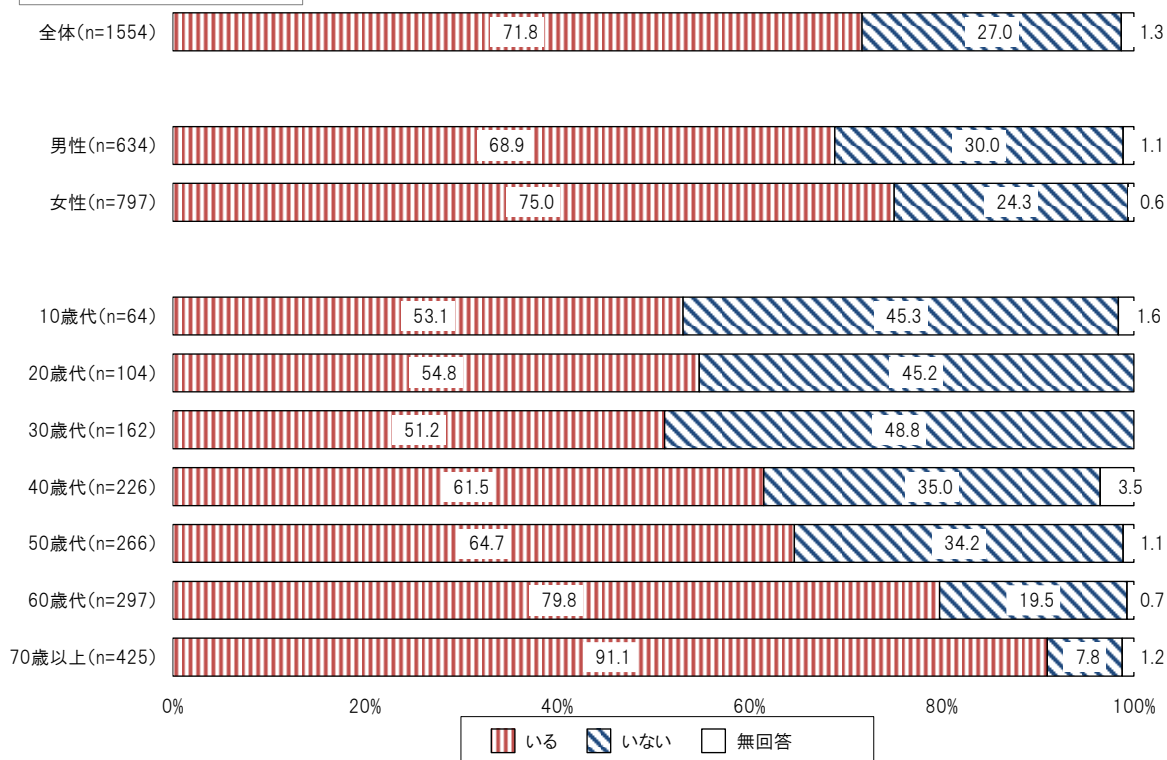
(2) かかりつけ医がいますか。(〇は1つだけ)

「いる」が71.8%となっており、「いない」が27.0%となっている。

性別にみると、女性の方が男性よりも「いる」の割合が6.1ポイント高くなっている。

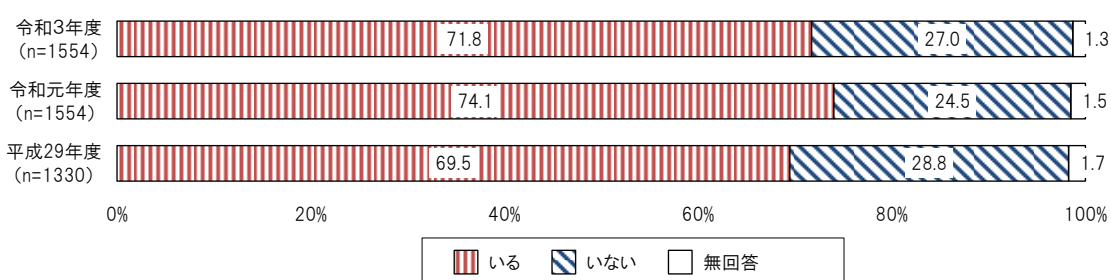
年代別にみると、10歳代、20歳代、30歳代では5割ほどとなっているが、それ以降は年齢が高くなるほど「いる」の割合が高くなっている。

問3(2) かかりつけ医の有無



前回と比較すると、「いる」の割合は前回に比べ2.3ポイント減少している。

問3(2) かかりつけ医の有無



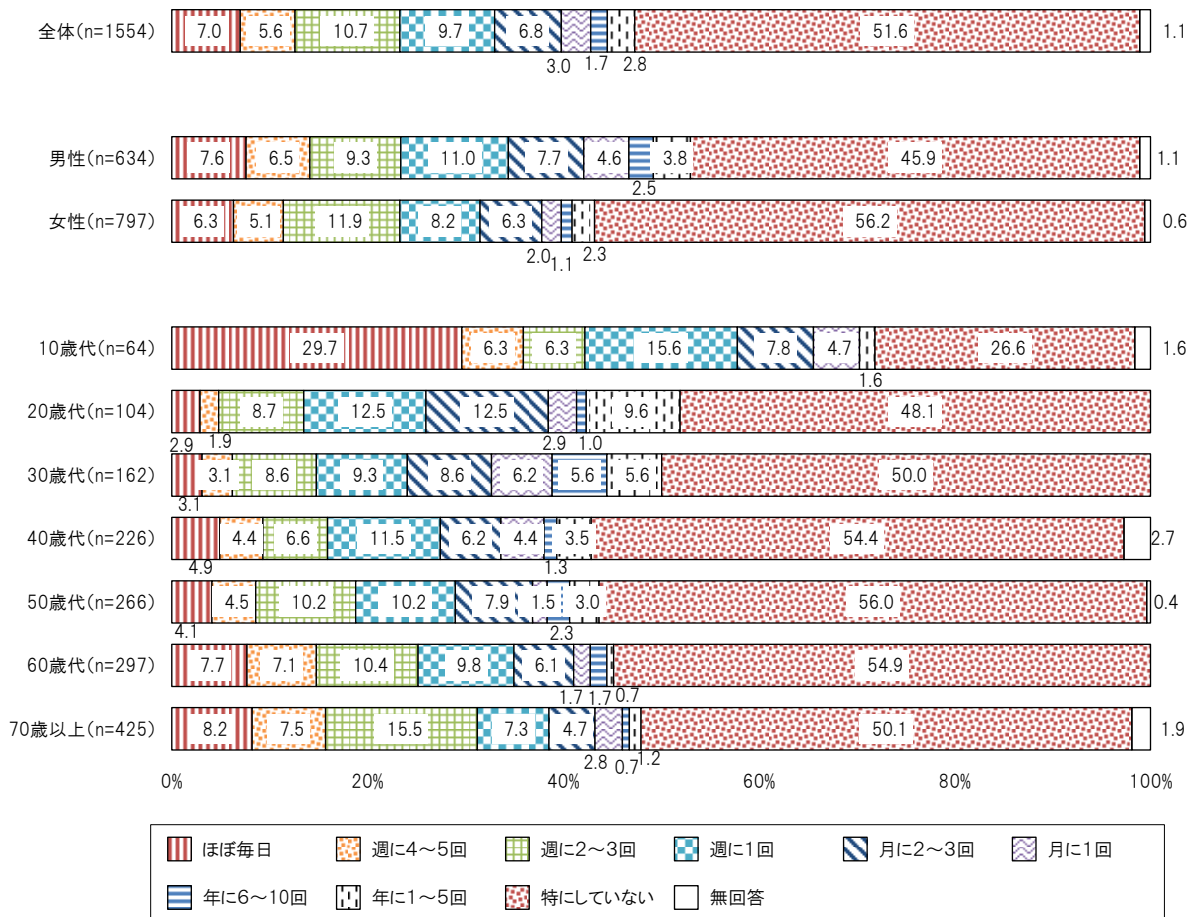
(3) あなたはこの1年間で運動・スポーツをどの程度行っていますか。(〇は1つだけ)

「特にしていない」が51.6%と最も高く、ついで「週に2〜3回」が10.7%、「週に1回」が9.7%となっている。

性別にみると、女性では「特にしていない」が56.2%と半数を超えており、男性に比べて10.3ポイント高くなっている。

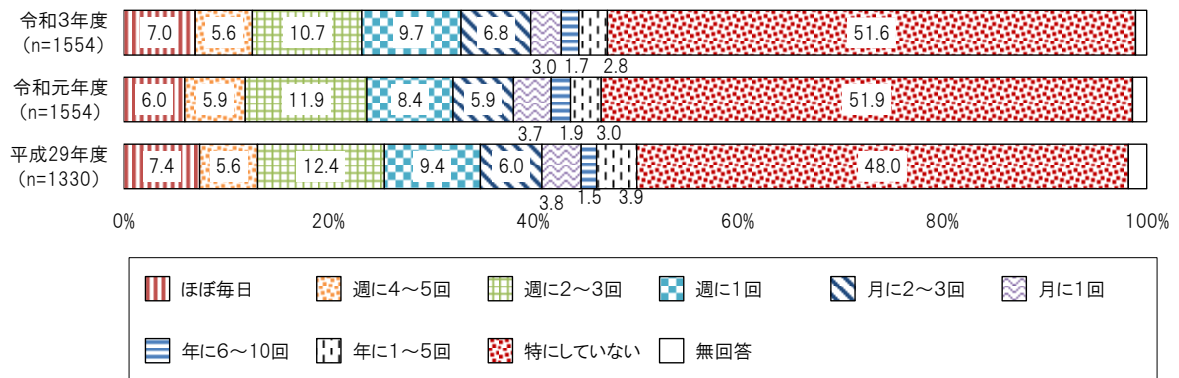
年代別にみると、40歳代以上では「特にしていない」の割合が半数を超えている。また、10歳代では「ほぼ毎日」が29.7%と他の世代と比べ非常に高くなっている。一方、「ほぼ毎日」「週に4〜5回」「週に2〜3回」「週に1回」の合計の割合をみると、30歳代が最も低く24.1%であるが、それ以降年齢が上がるにつれ割合が高くなり70歳以上では38.5%となっている。

問3(3) 運動・スポーツをどの程度行っているか



前回と比較すると、「特にしていない」はほぼ横ばいであり、運動・スポーツを行っている人は全体の半数ほどとなっている。

問3(3) 運動・スポーツをどの程度行っているか



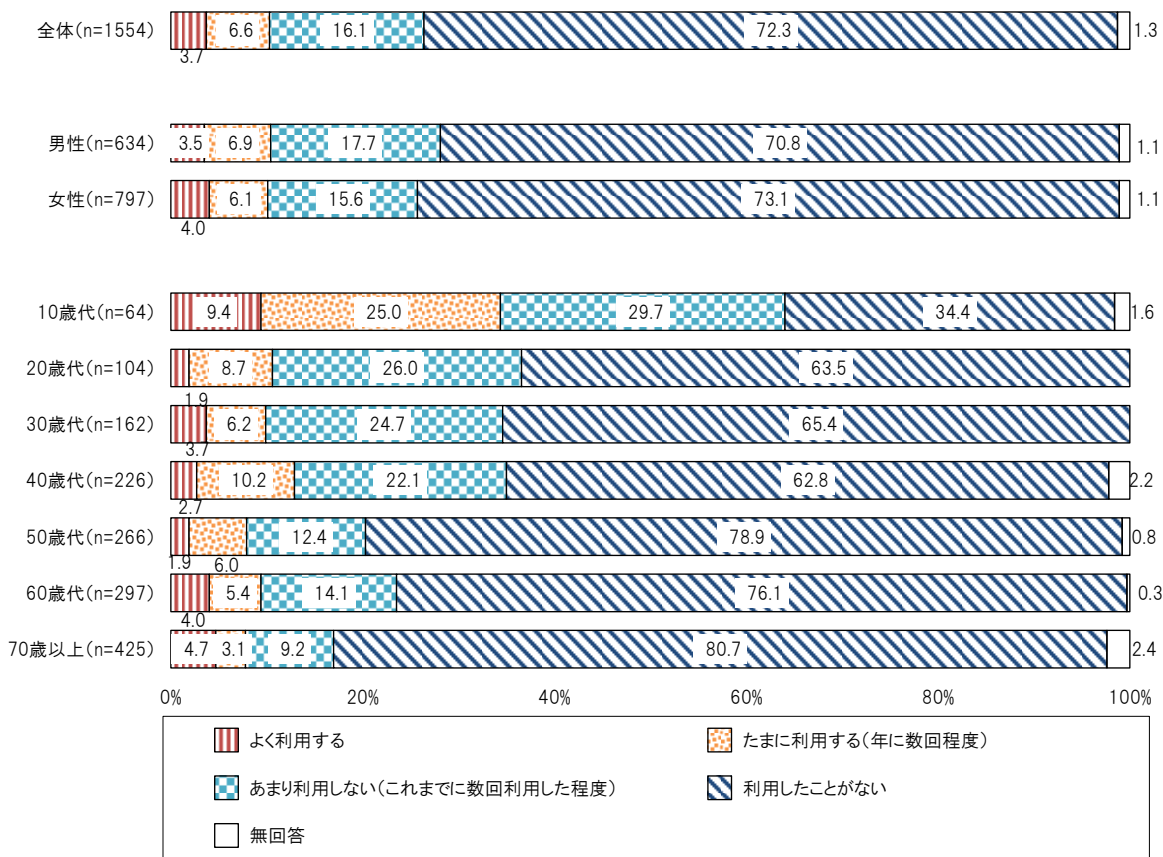
(4) 最近（この2～3年間で）、松阪市の公共スポーツ施設を利用していますか。（〇は1つだけ）

「利用したことがない」が72.3%と最も高く、ついで「あまり利用しない（これまでに数回利用した程度）」が16.1%、「たまに利用する（年に数回程度）」が6.6%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「利用したことがない」が高くなっており、いずれも7割程度となっている。

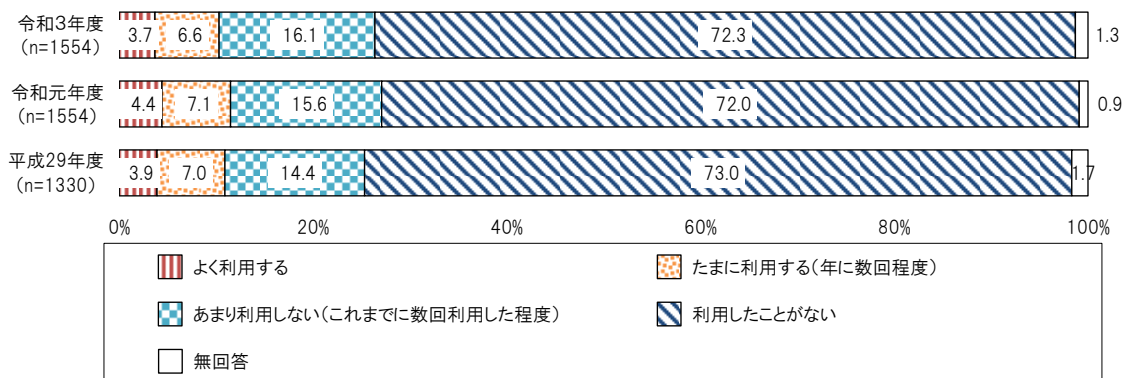
年代別にみると、10歳代で利用したことがある人の割合が高くなっている。50歳代以上では「利用したことがない」が75%を超えている。

問3(4)公共スポーツ施設をどの程度利用しているか



前回と比較すると、利用したことがある人の割合はほぼ横ばいとなっている。

問3(4)公共スポーツ施設をどの程度利用しているか



問4 あなたのお住まいの地域づくりについておうかがいします。

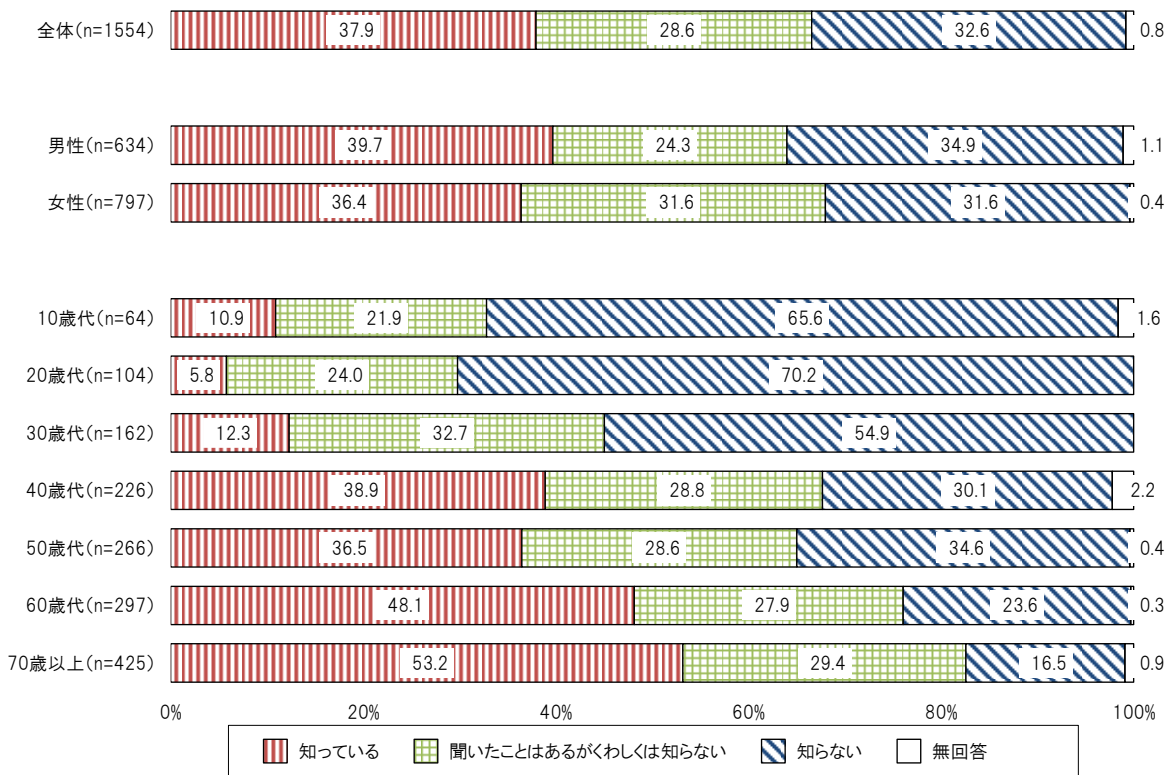
(1) あなたのお住まいの地域の住民自治協議会(まちづくり協議会)を知っていますか。
(〇は1つだけ)

「知っている」が37.9%で最も高く、ついで「知らない」が32.6%、「聞いたことはあるがくわしくは知らない」が28.6%となっている。

性別にみると、「知っている」の割合は男性で39.7%、女性で36.4%と3.3ポイント男性の方が高くなっている。

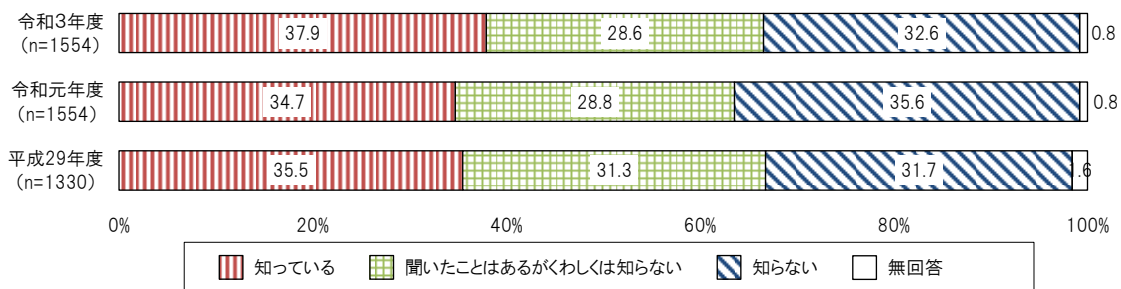
年代別にみると、30歳代までは10%ほどと低くなっており、40歳代以降では年齢が高くなるにつれ「知っている」の割合が高くなっている。

問4(1) 住民自治協議会を知っているか



前回と比較すると、「知っている」が3.2ポイント増加しており、一方で「知らない」が3.0ポイント減少している。

問4(1) 住民自治協議会を知っているか



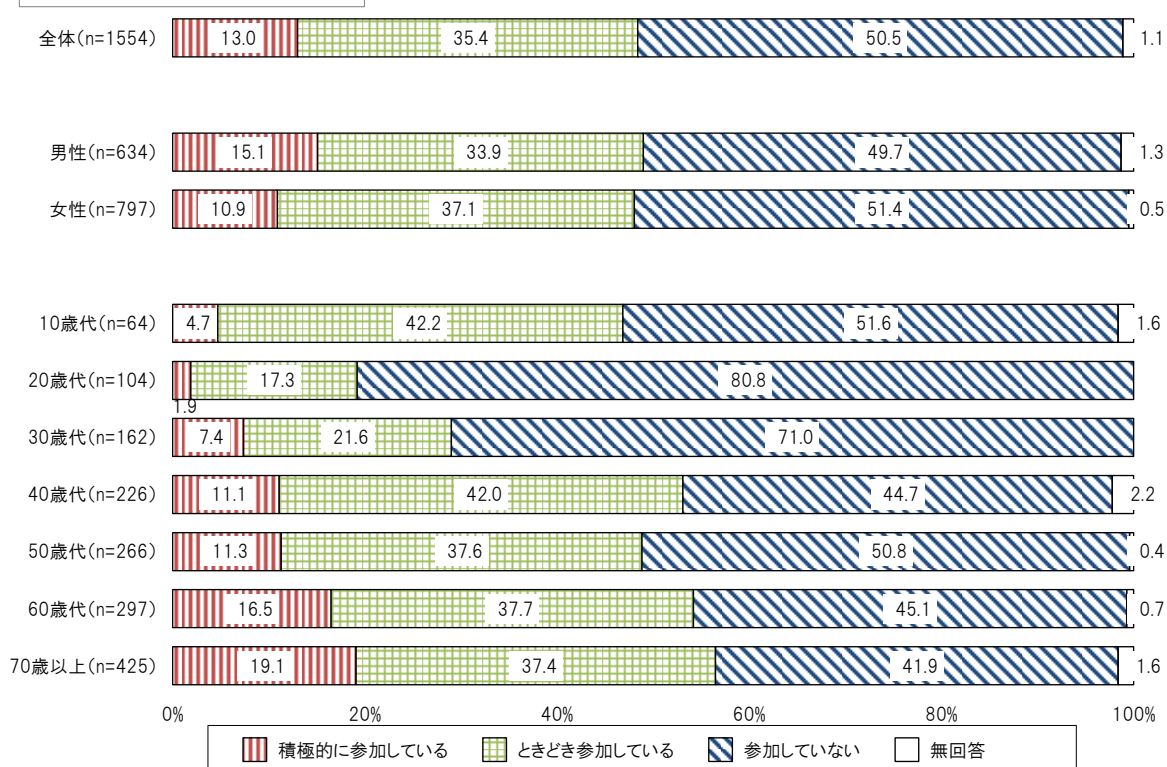
(2) あなたはお住まいの地域の住民自治協議会（まちづくり協議会）のまちづくり活動に参加していますか。（〇は1つだけ）

「参加していない」が50.5%と最も高く、ついで「ときどき参加している」が35.4%、「積極的に参加している」が13.0%となっている。

性別にみると、男性は「積極的に参加している」「ときどき参加している」の合計の割合が49.0%と、女性と比べ1.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、「積極的に参加している」「ときどき参加している」の合計の割合は10歳代で高いものの、20歳代では19.2%で最も低くなり、年齢が上がるにつれ参加している割合が高くなっている。

問4(2) 住民自治協議会への参加



前回と比較すると、「積極的に参加している」が4.6%から13.0%へ8.4ポイントの増加、「ときどき参加している」が17.1%から35.4%へ18.3ポイントの増加となっており、「参加していない」は77.1%から50.5%へ26.6ポイントの減少となっている。

今回大幅な変化が生じた要因を特定することは難しいが、前回の設問文が『あなたはお住まいの地域の住民協議会（まちづくり協議会）のまちづくり活動に参加していますか。』との問いかけであったのに対し、今回の設問文は『あなたはお住まいの地域の住民自治協議会（まちづくり協議会）のまちづくり活動（清掃活動・防災訓練・お祭りなど）に参加したことがありますか。』となっており、『まちづくり活動（清掃活動・防災訓練・お祭りなど）』といったまちづくり活動の具体的な活動内容を記載したことから、自分が関わっている活動が含まれるかどうかの判断がしやすくなったため「積極的に参加している」や「ときどき参加している」と回答した方が増えたものと考えられる。

問4(2) 住民自治協議会への参加

